

- ◇ A、B 2人でじゃんけんをするとき、1回ごとの得点を、勝った方は5点、負けた方は-2点、あいこの場合は0点と決めた。AとBで何回かじゃんけんをしたところ、Aの勝った回数は、Bの勝った回数の2倍よりも3回少なく、AとBの得点の和は36点になった。AとBは何回以上じゃんけんをし、そのうち何回勝ったか。 (福岡県)

Aが x 回勝ち、Bが y 回勝ったとする。

$$\begin{cases} x = 2y - 3 \\ (5x - 2y) + (5y - 2x) = 36 \end{cases}$$

これを解いて、 $x = 7$, $y = 5$

12回以上じゃんけんをし、Aは7回、Bは5回勝った。